

# 井の頭恩賜公園 花便り



**モチノキ (藜の木)**

モチノキ科の常緑高木で4月には黄緑色の小さな花をつけます。雌雄異株のため、実を付けるのは雌木だけです。日本原産で、庭園や庭木に欠かせない樹木として古くから親しまれてきました。10月から12月まで見られる赤い実は多くの鳥のエサになっています。



**マユミ (真弓)**

ニシキギ科の落葉低木です。枝がしなやかで折れにくく、昔から弓の材料として用いられたことが名前の由来です。夏には角ばった青い実が枝にぶら下がるように付き、秋に薄紅色に熟すと果皮が4つに割れて中から鮮やかな赤い種子が現れます。

● モチノキ  
● マユミ

花便りに関するご質問は井の頭恩賜公園案内所  
【TEL 0422-47-6900】までお問合せ下さい。

ひやくさいくん